

|       |        |      |           |
|-------|--------|------|-----------|
| 3類型   | 鈹工業品   | 通巻番号 | 3-26-227  |
| 地域資源名 | 遠州織物   | 認定日  | 平成26年7月7日 |
| 地域    | 静岡県浜松市 | 所管省庁 | 経済産業省     |

## 事業名：製品染めに適した新加工技術および新規生地の開発・販売事業

会社名：鈴木晒整理株式会社

所在地：浜松市中区助信43-111

連絡先：TEL：053-471-0241

H P：ssarashi@rj9.so-net.ne.jp

FAX：053-474-1086

### 事業概要(新たな活用の視点)

アパレル縫製後に製品を染める製品染めに適した新たな加工技術を開発し、生地の受託加工および、自社ブランド生地の製造・販売を展開する。

従来の製品染めでは、風合い加工と染色の両立が難しかったが、新加工技術の開発により風合い加工後でも染色することが可能となる。当事業では、製品染めに適した浸水性のある加工剤を開発して新加工法を確立し、従来の製品染めでは実現できなかった高級感やストレッチ性などの様々な機能性を付加した生地を開発する。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

現状、製品染めの縫製品は市場に流通しているが、これらの既存商品は、数種の風合い加工が施されているのみで、バリエーションに乏しい。当社が新たに開発する風合い加工は、製品染めでありながら、一般の生地加工同様のバリエーションを提供でき、既存商品との差別化が大きく図られている。

#### ◆市場性

トレンドに敏感なアパレル市場では、タイムリーな商品展開が重要視されており、短納期での染色、納品を可能とする製品染めによる縫製品が市場を拡大している。新たな機能性を付加した製品染め加工は、さらなる市場獲得が期待できる。

#### ◆販路

既存の販路を活用したアパレル商社等への個別営業や生地展示会への出展により新規の顧客開拓に取り組む。



【 風合い加工の様子 】



【 新規生地のサンプル 】

### 地域資源における関係事業者との連携

当産地は分業によって生地を製造しており、各工程を担う地域の関係事業者と密接に連携して事業を推進し、地域への大きな経済波及効果が期待できる。さらに、当社の仲介により地域の繊維事業者が、共同で商品開発や販路開拓に取り組む動きも活発化している。生地展示会等で、地域の産元各社と連携して遠州織物に当社の加工を施し、高付加価値の製品として周知させ、域内に相乗効果をもたらす仕組みを形成していく。